

## 平成 28 年度「救急の日」及び「救急医療週間」

- 消防庁及び厚生労働省では、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的として、9月9日を「救急の日」、この日を含む一週間（日曜日から土曜日まで）を「救急医療週間」と位置付け、各種行事を毎年実施しています。また、全国の消防機関及び医療機関においても、その趣旨に合せた行事が開催されます。
- 消防庁では「救急の日 2016」及び「救急功労者表彰式」を開催します。
- 「救急の日 2016」では、「救急車の適正利用ショートムービーコンテスト」を開催します。国民の皆さまから募集した地域の限りある救急車を有効に利用する方法を考えていただくきっかけとなるような動画をイベント内で最終審査し、優秀作品を発表します。

### 【資料】

#### 平成28年度「救急の日」及び「救急医療週間」

#### [参考]

- ・救 急 の 日 … 9月9日（金）
- ・救 急 医 療 週 間 … 9月4日（日）～9月10日（土）
- ・「救急の日 2016」 … 9月4日（日）11時00分～17時00分  
アクアシティお台場 3階「アクアアリーナ」
- ・「救急功労者表彰式」 … 9月9日（金）13時30分～13時50分  
KKRホテル東京 11階「孔雀の間」

救急車は  
地域の限られた救急資源



クール チョイス  
COOL CHOICE



#### 【連絡先】

消防庁救急企画室  
 担当：森川専門官、勝森係長、足立事務官  
 TEL：03-5253-7529（直通）  
 FAX：03-5253-7539

# 平成 28 年度「救急の日」及び「救急医療週間」

## 1 行事の趣旨

「救急の日」及び「救急医療週間」は、救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に昭和 57 年度から実施しているもので、本年度もこの期間中、全国の消防機関及び医療機関でその趣旨に合わせた行事が開催されます。消防庁では、「救急の日 2016」及び「救急功労者表彰式」を開催します。

## 2 平成 28 年度の期間

「救急の日」 平成 28 年 9 月 9 日（金）

「救急医療週間」 平成 28 年 9 月 4 日（日）～9 月 10 日（土）

## 3 消防庁の実施行事等

### (1) 「救急の日 2016」の開催

救急業務及び救急医療に対する国民の正しい理解と認識を深め、かつ、救急医療関係者の意識高揚を図ることを目的に開催します。

① 日 時 平成 28 年 9 月 4 日（日） 11 時 00 分～17 時 00 分

② 場 所 アクアシティお台場 3 階「アクアアリーナ」  
東京都港区台場 1 丁目 7 番 1 号

### ③ 行事内容

◇ 日本赤十字社

「あなたの勇気が命を救う！ハートラちゃんと一緒に体験しよう AED」

◇ 一般財団法人日本 AED 財団 減らせ突然死プロジェクト実行委員会

「シドニー五輪メダリスト源純夏氏と心停止からの生還者のライブトーク  
& 子供たちへの簡単救命講座」

◇ 一般社団法人 日本救急医学会・消防庁

「救急車の適正利用ショートムービーコンテスト 最終審査会」

・ 応募作品の中から、9 作品を優秀賞として選定します。

・ イベント当日に、この 9 作品から最優秀賞を 3 作品選定し、表彰します。

◇ その他

・ パネル及びポスター展示

・ 救急関係機器及び資材の展示 等

### ④ 主 催

消防庁、厚生労働省、一般財団法人日本救急医療財団、一般社団法人日本救急医学会

### (2) 救急功労者表彰式

平素から救急業務の推進に貢献し、社会公共の福祉の増進に顕著な功績があつ

た個人及び団体を表彰するもので、平成 20 年度より新たに総務大臣表彰を設けています。総務大臣表彰は、個人表彰 13 名及び団体表彰 2 団体で、消防庁長官表彰は、個人表彰 20 名となっています。

- ① 日 時 平成 28 年 9 月 9 日(金) 13 時 30 分～13 時 50 分
- ② 場 所 KKRホテル東京 11 階「孔雀の間」  
東京都千代田区大手町 1 丁目 4 番 1 号
- ③ 受賞者名簿 別紙のとおり

### (3) 救急車適正利用啓発イラストの作成

消防庁では、「救急の日」及び「救急医療週間」にあわせて、「救急車適正利用啓発イラスト」を作成しました。消防庁 HP に掲載していますので、各自治体が作成する啓発資料等でも御活用ください。

URL : <http://www.fdma.go.jp/concern/publication/>

(イラスト例)



## 4 その他の取り組み

### (1) 「救急の日」ポスター作成・配布（制作：一般財団法人救急振興財団）

今年度のポスターのテーマは、「誰もが救命のヒーローになれる！」です。救急車を呼ぶ、AEDを持ってくるなど、人それぞれができることを速やかに行えば、誰もが人の命を救うことができるということを表現しています。何か一つでも行動に移し、救命の第一走者として「救命のリレー」をスタートさせることの必要性を伝えるとともに、若い世代の方へも救命講習に興味を持っていただけるような内容になっています。なお、一般財団法人救急振興財団が、全国の消防本部や消防関係団体に配布しております。

また、救急車の適正な利用については、インターネットで「[救急車利用マニュアル](#)」を検索することでご覧になれます。



### (2) 消防機関における実施行事等

全国の消防機関においても、期間中には様々なイベントが開催されます。

## 平成28年度救急功労者表彰受賞者名簿

## ●総務大臣表彰対象者数 15個人・団体

## ○個人表彰13名

(50音順)

あかし 明石	かつや 勝也	59歳	学校法人聖マリアンナ医科大学	理事長	神奈川県
あきもと 秋元	ひろし 寛	58歳	大阪府三島救命救急センター	所長	大阪府
いちはら 市原	きくお 紀久雄	75歳	医療法人川崎病院	常勤顧問	兵庫県
おかだ 岡田	くにひこ 邦彦	56歳	佐久総合病院 救命救急センター長	佐久医療センター	長野県
おくち 奥地	かずお 一夫	64歳	奈良県立医科大学附属病院	高度救命救急センター長	奈良県
きたうら 北浦	みちお 道夫	60歳	独立行政法人労働者健康安全機構 香川労災病院	副院長	香川県
こうやま 神山	ありふみ 有史	70歳	医療法人尽心会	亀井病院 院長	徳島県
しまだ 島田	たかふみ 耕文	59歳	介護老人保健施設	鷺巣苑 施設長	福井県
たかはし 高橋	たつお 立夫	68歳	独立行政法人国立病院機構	名古屋医療センター 救急部顧問	愛知県
とみた 富田	えいいち 栄一	67歳	岐阜市民病院	病院長	岐阜県
ふじた 藤田	やすお 康雄	59歳	秋田赤十字病院	救命救急センター長	秋田県
まきせ 牧瀬	ひろし 博	61歳	札幌市病院局	市立札幌病院 理事	北海道
やまぐち 山口	よしひろ 芳裕	56歳	杏林大学医学部救急医学教室主任教授		東京都

## ○団体表彰2団体

(50音順)

いっばんしゃだんほうじんみやこのじょうしきたもろかたぐんいしかい	みやこのじょうしぐんいしかいびょういん	一般社団法人	都城市北諸県郡医師会	都城市郡医師会病院	宮崎県
いりょうほうじん	ながいびょういん	医療法人	永井病院		三重県

平成28年度救急功労者表彰受賞者名簿

●消防庁長官表彰対象者数 20名

○個人表彰20名

(50音順)

あだち 足立	みき 三紀	60歳	鳥取県西部広域行政管理組合消防局 次長 兼 米子消防署長	鳥取県
あまの 天野	よしじ 義進	59歳	豊橋市消防本部 中消防署東分署長	愛知県
いぬが 犬賀	たけとし 武敏	60歳	姫路市消防局 次長	兵庫県
おおうら 大浦	まさお 正男	58歳	和歌山市消防局 消防副局長	和歌山県
おおつぼ 大坪	ひろむ 広武	53歳	鳥栖・三養基地区消防事務組合 警防課指令室長	佐賀県
おきの 沖野	ひろし 浩	56歳	宇部・山陽小野田消防局 宇部西消防署楠出張所 所長	山口県
おむら 小村	まさあき 正明	56歳	松江市消防本部 南消防署 消防一課長	島根県
すずき 鈴木	かずのり 和徳	53歳	土浦市消防本部 警防救急課課長	茨城県
すとう 須藤	たかゆき 高志	56歳	桐生市消防本部 桐生消防署 副署長	群馬県
せぬき 瀬貫	けんじ 謙二	56歳	大隅肝属地区消防組合 中央消防署 主幹兼第1小隊長	鹿児島県
たかはし 高橋	こういち 幸一	59歳	大館市消防本部 総務課付課長 大館市総務部 危機管理課長	秋田県
ちだ 千田	しんじ 晋治	61歳	杏林大学保健学部 救急救命学科 特任准教授	東京都
とがのき 樽木	いさむ 勇	54歳	七尾鹿島消防本部 次長 兼 警防課長	石川県
なかにし 中西	けんいち 賢一	56歳	呉市消防局 副局長	広島県
なかむら 中村	まさいち 政一	60歳	福島市消防本部 消防長	福島県
ほそかわ 細川	たかのり 隆憲	59歳	三観広域行政組合消防本部 消防防災課長	香川県
まつお 松尾	ひでお 秀雄	59歳	長崎市南消防署 土井首出張所長	長崎県
みなもと 源	かつみ 克己	57歳	池田市消防本部 消防署第2警備課長	大阪府
もり 森	こうぞう 浩三	58歳	恵庭市消防本部 次長	北海道
やまだ 山田	としや 俊哉	57歳	京都市消防局 西京消防署長	京都府